

# 株主通信

2021年

「情報革命の資本家」として  
ソフトバンクグループは  
AI起業家と共に歩んでいきます

 SoftBank  
Group

ソフトバンクグループ株式会社 証券コード:9984



## 株主通信 2021年 目次

2 …… 株主の皆さまへ

3 …… 2021年度上期の事業概況

4 …… ソフトバンクグループの投資活動

6 …… トピックス

- ・個人投資家向けオンライン説明会を実施
- ・プライム市場への移行について

7 …… サステナビリティへの取り組み

## 株主の皆さまへ

当社は「情報革命で人々を幸せに」という創業以来変わらない経営理念の下、情報技術の発展によって社会やライフスタイルが変革する「情報革命」を牽引し、世界の人々が最も必要とするテクノロジーやサービスを提供する企業グループとなることを目指しています。

当社はソフトバンク(株)やアームなどの優れた事業会社の株式を保有する一方、ソフトバンク・ビジョン・ファンドなどで情報革命の牽引役として期待される、AI(人工知能)を活用した成長可能性の大きな企業への投資を行っています。

当上期は、保有する投資先の株価下落などに伴い時価純資産(NAV※)が減少し、純利益も大幅に減少しました。

一方で、投資先の新規上場数は過去最高を記録するなど、将来の成長に向けた芽が着実に出てきています。

当社は、株式市場の価格変動などの短期的なリスクに適切に対応しながら、AI分野への投資を進め、NAVの増加に中長期的に取り組むとともに、「情報革命の資本家」としてAI起業家と共に未来を創っていきます。

ソフトバンクグループ株式会社  
代表取締役 会長兼社長執行役員

孫正義

※ Net Asset Value



# 2021年度上期の事業概況

持

株会社投資事業で2,799億円の投資利益を計上しましたが、上場投資先の株価が下落したビジョン・ファンド1<sup>※1</sup>および2<sup>※2</sup>で8,792億円の損失を計上したことが影響し、2021年度上期は3,952億円の投資損失となりました。

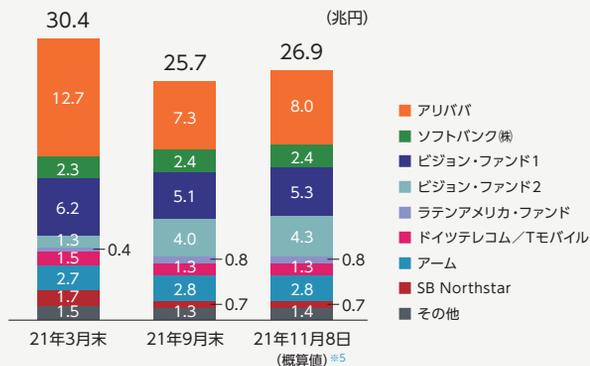
一方、アリババ株式に係るデリバティブ利益6,251億円や、持分法投資利益2,653億円を計上したことにより、純利益<sup>※3</sup>は、前年同期からは大幅減ながらも3,636億円を確保しました。このような中、中間配当は、前年と同額の1株当たり22円といたしました。

## 連結業績

(億円)	2020年度 上期	2021年度 上期	増減額 (増減率)
売上高	26,305	29,835	3,530 (+13.4%)
投資損益合計	20,333	△3,952	△24,285 (-)
税引前利益	14,415	10,470	△3,945 (△27.4%)
純利益 <sup>※3</sup>	18,832	3,636	△15,196 (△80.7%)

## 保有株式価値の状況

アリババやビジョン・ファンド1投資先の株価下落などにより、保有株式価値合計<sup>※4</sup>は2021年3月末から大幅減少したものの、依然として25.7兆円（2021年9月末現在）の高水準を維持しています。また、積極的な新規投資によりビジョン・ファンド2で保有株式価値が増加するなど、ポートフォリオの分散が着実に進みました。なお2021年11月8日には、アリババの価値は8.0兆円となり、株式価値全体は26.9兆円まで回復しています<sup>※5</sup>。



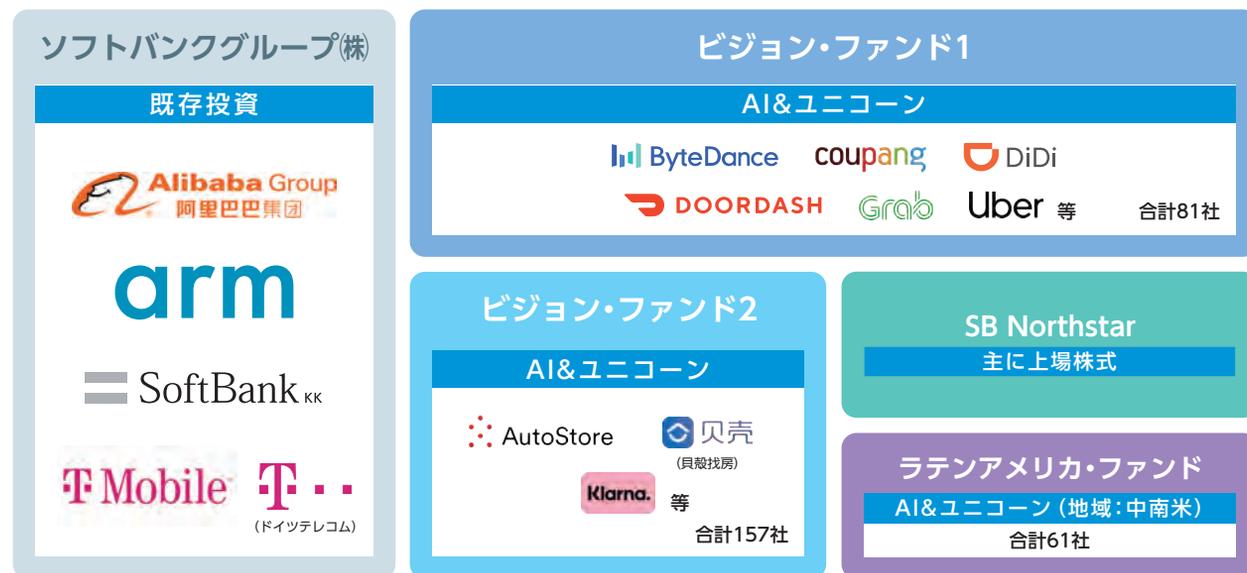
※1 ソフトバンク・ビジョン・ファンド1 ※2 ソフトバンク・ビジョン・ファンド2 ※3 親会社の所有者に帰属する純利益 ※4 資金調達に使用する株式を除く。詳細な定義は当社ウェブサイト「IR情報」>「1株当たりNAV情報」をご参照ください。 ※5 上場株式は2021年11月8日終値（日本）および2021年11月5日終値（日本以外）、為替は1ドル=113.78円で算出。他は2021年9月末時点のデータに基づく。

# ソフトバンクグループの投資活動

**当** 社グループは、ソフトバンク(株)やアリババ、アームなどへの直接投資に加え、子会社が運営する投資ファンドを通じて投資活動を行い、多様な投資ポートフォリオを構築しています。中でも、ビジョンファンド1および2、ラテンアメリカ・ファンドは、「AI」という投資テーマに基づき、情報革命の牽引役となり得るユニコー

ン※を中心に投資を行っています。これらのファンドの投資先は、300社近く(2021年9月末現在)にのぼります。多様な投資先を有する当社グループのエコシステムの中で、投資先が互いを刺激し合い、ビジネスモデルを進化させることを可能にすることで、投資先の企業価値の向上を図っています。

## 投資事業の構成および主な投資先(2021年9月末現在)



※ 企業価値が10億米ドルを超えると試算される非上場企業

## 投資先の新規上場および上場予定

2 021年度上期、ビジョン・ファンド1および2の投資先合計8社が新規上場し、上場投資先は累計22社になりました。

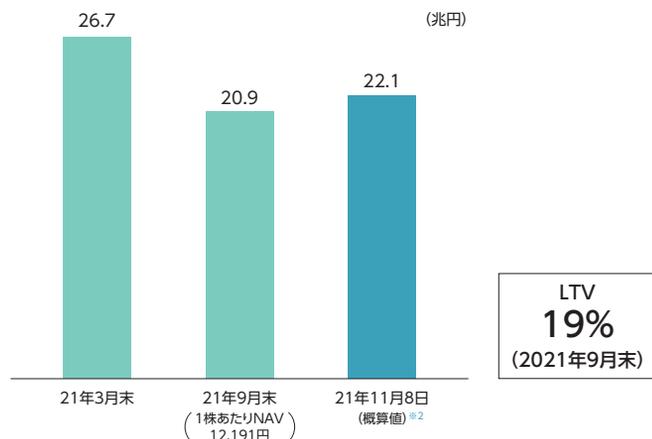
また、10月以降に上場を予定している企業はWeWorkやGrabなど16社あり、そのうち6社が2021年11月5日までに上場済みです。

ファンド	上期に新規上場	2021年10月以降上場予定※1
ビジョン・ファンド 1	COMPASS DiDi Full Truck Alliance zymergen	Aurora ROIVANT wework ENERGY VAULT Grab policy bazaar paytm 等8社
ビジョン・ファンド 2	JDL 京东物流 (JD Logistics) 叮咚买菜 (Dingdong) Full Truck Alliance 掌门教育 BERKSHIRE GREY	AutoStore Exscientia IONQ wework 创新奇智 Better EIBA eToro PEAR

※1 2021年9月末時点で上場予定公表済みの投資先。点線枠内は11月5日時点で上場済みの企業。

## 時価純資産 (NAV)・LTV (Loan to Value)

### 時価純資産 (NAV)



保有株式価値の減少に伴い、時価純資産 (NAV、保有株式価値－純負債) も20.9兆円 (2021年9月末) まで減少しました。なお2021年11月8日には22.1兆円まで回復しています※2。一方、財務の安全性を示す指標であるLTV (保有資産に対する純負債の割合) は19% (2021年9月末) となりました。財務規律の基準とする25%を下回る安全な水準を維持しています。

(注) 時価純資産 (NAV) およびLTV (Loan to Value、調整後純有利子負債÷保有株式価値で算出) の算出方法は当社ウェブサイト「IR情報>1株あたりNAV情報」をご参照ください。 ※2 上場株式は2021年11月8日終値 (日本) および2021年11月5日終値 (日本以外、為替は1ドル=113.78円で算出。他は2021年9月末時点のデータに基づく。

## 個人投資家向けオンライン説明会を実施

2 021年10月8日にオンライン個人投資家向け説明会を実施しました。2,000名以上の方にご視聴いただき、活発な質疑応答が行われました。今後も年に1～2回のペースで開催する予定です。説明会の模様は当社ウェブサイトでご覧いただけます。



当社個人投資家向け説明会のページはこちら



## プライム市場への移行について

当社は、東京証券取引所（東証）から、2022年4月に移行が予定される新市場区分の「プライム市場」の上場維持基準に適合している旨の一次判定結果を受領していましたが、この結果に基づき、2021年10月21日付で、プライム市場を選択し東証に申請することを決定しました。今後、東証の定める申請スケジュールに従い、所定の手続きを進めていきます。当申請に先立ち、コーポレート・ガバナンス報告書を更新しました。

当社コーポレート・ガバナンス報告書はこちら



## 代表的なESG株価指数の構成銘柄に選定されました

当社は、2021年6月にESG（環境・社会・ガバナンス）投資に関する代表的な株価指数（インデックス）である「FTSE4Good Index Series」および日本企業に特化したESG株価指数である「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選定されました。これらの株価指数はESGに関するさまざまな評価基準を満たした銘柄で構成されており、企業の社会的責任や持続可能性を重視する投資家の投資先選択の基準となっています。

### 当社株式のESG株価指数への組み入れ状況

インデックス名	
FTSE4Good Index Series	FTSE4Good <sup>*1</sup>
FTSE Blossom Japan Index	FTSE Blossom Japan <sup>*1</sup>
MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)	2021 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN) <sup>*2</sup>

<sup>\*1</sup> FTSE Russell (the trading name of FTSE International Limited and Frank Russell Company) confirms that SoftBank Group Corp. has been independently assessed according to the FTSE4Good criteria, and has satisfied the requirements to become a constituent of the FTSE4Good Index Series. Created by the global index provider FTSE Russell, the FTSE4Good Index Series is designed to measure the performance of companies demonstrating strong Environmental, Social and Governance (ESG) practices. The FTSE4Good indices are used by a wide variety of market participants to create and assess responsible investment funds and other products.

<sup>\*2</sup> THE INCLUSION OF SoftBank Group Corp. IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF SoftBank Group Corp. BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES

## 〈サステナビリティへの取り組み〉

### 新型コロナウイルス感染症への取り組み

新型コロナウイルス感染症が社会に大きな影響を及ぼす中、当社はグループ各社と連携し、さまざまな取り組みを実施しています。2021年度上期は、ワクチンの職域接種および大規模接種に取り組みました。グループ会社従業員およびその家族、お取引先、医療従事者、地域住民の皆さまを対象とし、2021年10月末までに、全国10会場にて約21万回の接種を完了しています。また、2020年7月に設立したSB新型コロナウイルス検査センター(株)は、1日当たり2.1万件のPCR検査能力を有し、withコロナ時代における人々の生活と安心を支えています。



ワクチン大規模接種会場の様子

### 当社グループの気候変動対応

当社は、気候変動を重要な環境課題と認識し、企業活動を通じて温室効果ガスの削減に取り組んでいます。当社は2020年度に、事業活動に伴う温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを達成し、ソフトバンク(株)では2030年までの達成を宣言しています。またソフトバンク・ビジョン・ファンドでは、カーボンニュートラルな電動スクーターのシェアリングサービスを展開するTier Mobilityや、再生可能エネルギーの貯蔵システムを開発しているEnergy Vaultなど、気候変動の解決に貢献する企業への出資を数多く行っています。当社およびグループ各社は今後も、事業を通じて脱炭素社会の実現に取り組んでいきます。

当社のサステナビリティに関する取り組みの詳細は、サステナビリティレポートをご覧ください。



## 株主メモ

■ 事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
■ 期末配当金受領株主確定日	3月31日
■ 中間配当金受領株主確定日	9月30日
■ 定時株主総会	毎年6月
■ 上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
■ 公告の方法	電子公告により行う

公告掲載URL : <https://group.softbank/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します)

### ○住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定について

証券会社等に口座を  
お持ちの株主さま …… 口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

特別口座をお持ちの  
株主さま …… 下記連絡先(三菱UFJ信託銀行証券代行部)までお問い合わせください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎします。

### ○未受領の配当金のお受け取りについて

支払期間経過後の配当金については、三菱UFJ信託銀行本支店までお問い合わせください。

### 株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (郵送先) 電話: **0120-232-711** (通話料無料)  
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 <受付時間> 土日祝日を除く平日 9:00 ~ 17:00

(注)旧株式会社アッカ・ネットワークス株式に係る特別口座管理機関へのお問い合わせ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 電話: 0120-782-031 (通話料無料) (受付時間 土日祝日を除く平日 9:00 ~ 17:00)

- 本誌に掲載されている会社名、社名および商品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。
- QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。
- 本誌の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。

**免責事項** 本誌に掲載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本誌に掲載されている当社および当社グループ以外の企業などに関する情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません

### ソフトバンクグループ株式会社

〒105-7537 東京都港区海岸1-7-1  
電話: 03-6889-2000  
<https://group.softbank/>

会社概要はこちらへ

ソフトバンクグループ 会社概要



2021年12月8日発行  
Copyright © 2021 SoftBank Group Corp.  
All Rights Reserved. Printed in Japan

